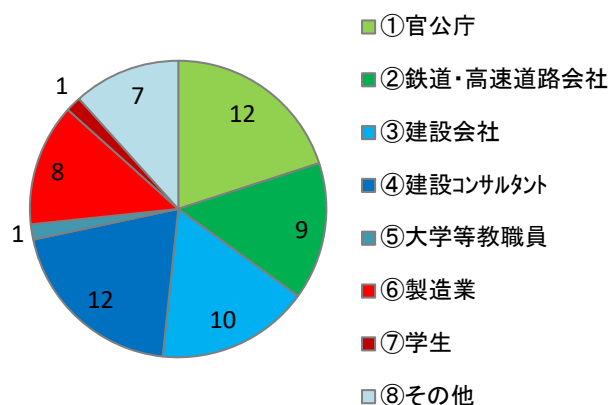
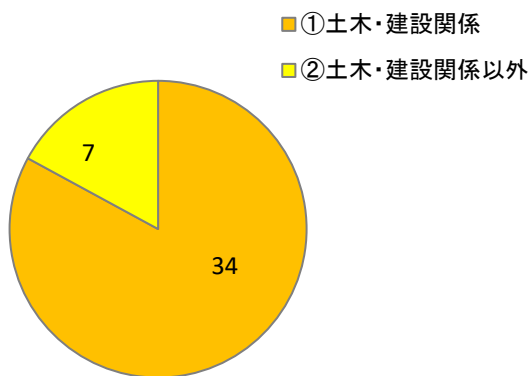


建設技術展2022近畿 「土木実験・プレゼン大会～どうして？なぜ？が一目でわかる～」

参加者アンケートまとめ（総アンケート数 62枚）

1. お勤め先を教えてください。（(2)は土木・建設関係と回答された方）

(1) ①土木・建設関係	34 人		
②土木・建設関係以外	7 人		
(2) ①官公庁	12 人	⑤大学等教職員	1 人
②鉄道・高速道路会社	9 人	⑥製造業	8 人
③建設会社	10 人	⑦学生	1 人
④建設コンサルタント	12 人	⑧その他	7 人



2. 本日までご覧になられた実験はどれでしょうか？

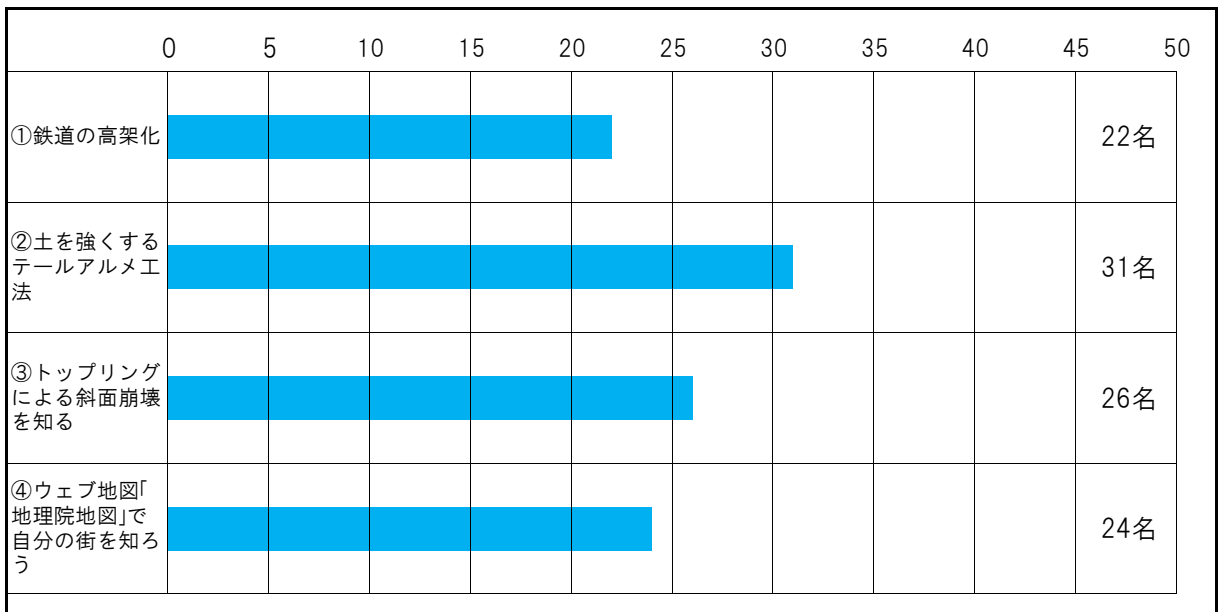
- ①鉄道の高架化
- ②土を強くするテールアルメ工法
- ③トップリングによる斜面崩壊を知る
- ④ウェブ地図「地理院地図」で自分の街を知ろう

	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	
①鉄道の高架化	[Bar chart showing 38 units]										38名	
②土を強くする テールアルメ工法	[Bar chart showing 39 units]										39名	
③トップリング による斜面崩壊 を知る	[Bar chart showing 34 units]										34名	
④ウェブ地図「 地理院地図」で 自分の街を知ろう	[Bar chart showing 24 units]										24名	

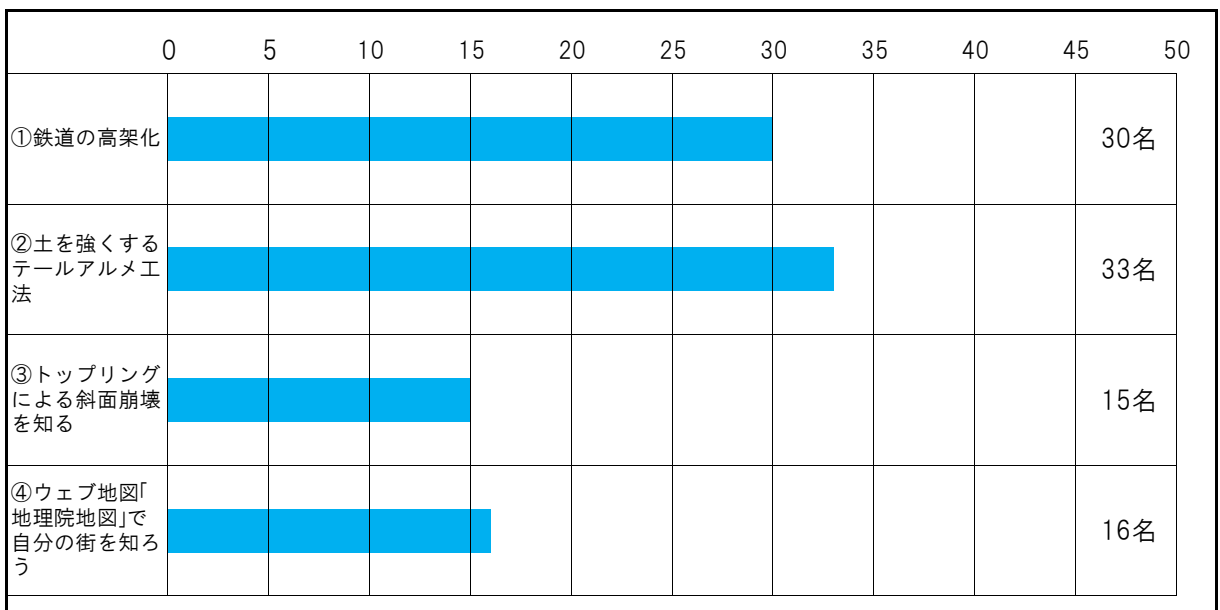
3. 今日の実験をご覧になった理由、見なかった理由は？

	A. 実験に興味があった	B. 他の実験のついでに見た	C. 興味がなく見なかった	D. その他	合計
①鉄道の高架化	31	10	1	7	49
②土を強くするテールアルメ工法	38	6	0	4	48
③トッピングによる斜面崩壊を知る	35	10	0	1	46
④ウェブ地図「地理院地図」で自分の街を知ろう	27	7	3	5	42

4. 今日の実験・プレゼンテーションで良かったものは？（いくつでもよいです）



5. 今日の実験で、小中高生や一般の方にもわかりやすいと思われるものは？（いくつでもよいです）



わかりやすいと思われる理由を書いて下さい。

①鉄道の高架化

- ・ プラレールを使ったこと。
- ・ 土木を身近に感じてもらおうという姿勢を強く感じた。
- ・ 資料も視覚的な分かりやすいものが多く、理解しやすかった。
- ・ プラレールは興味を引くので分かりやすいと思う。
- ・ まさに、プラレール効果（見たとおりの状況を再現しているところ）。
- ・ 身近にある物をうまく取り入れていた。
- ・ 子供の遊びに直結する説明。
- ・ 工事の施工順序が理解できる。
- ・ 工事の内容が分かりやすい。

②土を強くするテールアルメ工法

- ・ モデルを使用しての実験が分かりやすい。
- ・ 身近なものでの実験が良かった。
- ・ 実験とパワポでの説明が分かりやすかった。
- ・ 説明が短く簡易。
- ・ テッシュを挟むことで、地盤強化が可能なことが判りやすい。
- ・ 身近な物を使っているため、イメージしやすい。
- ・ 耐過重の違いが一目であった。

③トッピングによる斜面崩壊を知る

- ・ モデルを使用しての実験が分かりやすい。
- ・ しゃべり方が良かった。
- ・ プレゼンターの力量が素晴らしい。
- ・ 身近な品物を使って実施していた。
- ・ 学校の実験のようでわかりやすい。

④ウェブ地図「地理院地図」で自分の街を知ろう

- ・ 自分で実施することができ、自分の家等に当てはめやすい。
- ・ デモンストレーションを通じて、操作手順を詳しく説明してくれた。
- ・ 膨大な情報を目的別に簡易に利用できるようにしている。
- ・ 引越しの際に、危険箇所を自分で確認にいける。
- ・ こんな便利な機能があるとは思わなかった。

④ 全体

- ・ 身近なおもちゃや道具で実験しているので、頭に入りやすい。
- ・ 理論を知らなくても分かりやすい。
- ・ 身近なものを利用して、身近なことを紹介しているため、分かりやすかった。
- ・ どれも一般には難しい。
- ・ 言葉や文字では伝わりづらいものを、目で見て理解できる工夫がとても良いと思った。
- ・ 実体験を通じて、よく理解できた。
- ・ 実験が身近なものを使うことで、分かり易さが増した。
- ・ 物と実際の状況が伝わりやすい演出であった。

6. その他に今日の実験の感想や聞きたい事、今後実演すればよい実験があれば書いてください。

- ・ 実例を参考に、高架化にかかる時間や費用、その経済効果についても知りたいと思った。
- ・ 災害関係（液状化、破堤浸水）。
- ・ トンネル、シールド。
- ・ Web地図は使ってみます。
- ・ 工事の事故防止の工夫なども実験でやれば、広く広報できるのでは。
- ・ 実験との実験との間が少し長く思うので、段取りの間にパワーポイントで説明してはどうか。
- ・ ウェブ地図は仕事で使えそうだと思います。
- ・ 種々の工事の施工順序が分かるものが見たい。
- ・ Web地図について、家に帰ってやってみたくなりました。
- ・ 第一回目の土木実験でプレゼンさせていただいた者です。今年もプレゼンがありよかったです。